

福祉教育推進事業

盲導犬ふれあい教室



12月5日北小学校において、(公財)東日本盲導犬協会から訓練士の長谷川さんとPR犬のイチゴちゃんを講師に迎え「盲導犬ふれあい教室」を実施しました。

まず、盲導犬と歩く人の話として、目が見えない、見えにくいとはどういうことか、見える人と同じことをする為の工夫についてなど教えていただき、次に盲導犬の誕生から訓練、盲導犬デビュー引退まで盲導犬の一生についてPR犬のイチゴちゃんと体験しながら訓練の方法や仕事について学びました。



また、盲導犬に出会った時、自分たちにできることについても教えていただきました。子ども達からは「盲導犬だけでなく、視覚障害についても学ぶことができた」「盲導犬のお仕事について学べた」「盲導犬と一緒に行動することで、出来ることも増え、安心して生活できる」「盲導犬も人もお互いを信じる心が大切」などたくさんの感想をいただき、有意義な時間を過ごせたようです。

生活科の授業

昔遊び

北小学校において、一年生の子ども達が地域のおじいちゃんおばあちゃんに昔遊びを教してもらい、昔遊びに親しむとともに地域の方々とかかわりを深めることを目的とした「生活科の授業」を実施しました。



お手玉やけん玉、おはじきなど6種類の懐かしい遊びが準備され、長寿会員、シルバー人材センター会員、民生児童委員、主任児童委員の方々にご協力いただき遊び方やコツを教えていただき、最後に子ども達からはかわいい歌声と手作りのプレゼントが手渡されました。

ご協力いただいた方からは「毎年楽しみにしてるよ」「とても大事な時間だよ」と感想をいただきました。